

☎問い合わせ先

三原の光を観よう、 魅せよう。…… 12



瀬戸内三原
築城450年事業

三原駅から歩くこと約5分。成就寺に到着



「成就寺は、三原城築城の際

桜満開の春。実はお花見散歩のコースとしても強くお勧めしたい旧三原城下。今月は、桜と三原の魅力も一度に楽しめる場所を柳友花さんと訪ねます。まずは本町にある成就寺へ。



人間福祉学科3年 柳 友花 さん

「ふるさと三原を次の世代へと伝えていく連載企画。県立広島大学三原キャンパスの学生と三原の歴史や文化を再発見していきます。」

「日本の伝統芸能で、人形遣い・太夫・三味線が三位一体で織り成す総合芸術といわれています。並木宗輔は最も有名な浄瑠璃作家の一人です。」
「そんなすごい人がここで修行してたんですね。あれ？お寺の中に社がありますよ」と驚いたよつすの柳さん。

に、本郷の高山城下から移されたと伝わっています。江戸時代に活躍した人形浄瑠璃の劇作家並木宗輔が僧侶時代を過ごしたお寺としても有名ですよ。」

「神様、どうか私をお願いします。」



坂道を登って妙正寺へ到着。「ずいぶん高くまで登ったんだ。いい眺め」と振り返る柳さん。

「よく気付きましたね。この淡島神社には成就寺を守護する女神 淡島明神が祭られています。女性の病気や悩みにご利益があるみたいですよ。」
「じゃあ、健康でいられるようにお願いしなくちゃ。」



▲絹本著色登覧画図 (部分)

「妙正寺所蔵の絹本著色登覧画図には、妙正寺から眺めた三原城や瀬戸内海が描かれています。」
「ここからも天主台跡や町並みが一望できますね。桜も楽しめるなんて最高」と柳さん。



▲妙正寺のしだれ桜

☎築城450年事業推進担当室
☎0848-610450



浅野氏は今何代目だろう

「浅野氏も江戸時代から現在まで、ここで三原を守っているんですね。歴史があるなあ、三原は」としみじみする柳さん。
春の一日。皆さんも、桜満開の旧三原城下に出掛けてみませんか。」

「柳さん、三原城の城主は？」
「小早川隆景さんですよね。」
「正解。だけど、城主は小早川氏の後、福島氏、浅野氏と変わります。妙正寺には浅野氏代々の位牌が納められています」と、境内奥にある浅野氏のお墓へ。

あ・と・が・き
春は出会いと別れの季節。本郷の小学校では3校が長い歴史に幕を下ろし、1校が誕生しました。新しい校舎にも児童の元気な声が響くことでしょうか。▼広報みはらでも3年間にわたってご愛読いただいた「キラリ☆発見！」が終了し、新連載「若者×情熱ミハラのチカラ」がスタート。エネルギーを自分だけの「何か」に注ぐ若者を紹介していきます。▼人口ビジョンでは厳しい展望が示されましたが、それはあくまで何も変えなかったら。話。若い力と情熱の化学反応が、三原の未来を変える大きな力になるはずですよ(S)

三原市の人口 (2月29日現在)		税などの納期 (普通徴収)	
世帯数	43,959 世帯 (+115)	○固定資産税・都市計画税(第1期)	納期限 5月2日(月)
人口	97,696 人 (-924)	夜間収納窓口(19時まで)	7日(木)・14日(木)・21日(木)・28日(木)
男	46,739 人 (-395)		
女	50,957 人 (-529)		

※外国人住民を含む。
※()内は前年同月との比較。

航空機の騒音測定結果 (2月分) (Lden)	
▶正広局(本郷町善入寺正広)	=52.0
▶本郷局(本郷町船木川西上)	=52.9